伊勢崎市立第三中学校

学校通信 第2号 _{令和5年4月25日(火)}

雄飛灣

令和5年度 素晴らしいスタートです!

新年度もまもなく3週間が経とうとしています。新しい環境に慣れるのは大人でも大変なことですが、生徒の皆さんは新しい教室、新しい仲間、新しい先生になじむことはできてきたでしょうか。

学校全体としては本当に素晴らしいスタートが切れたと感じています。授業や部活動をはじめとする様々な活動に意欲的に取り組む生徒の皆さんの姿には、とても感心させられています。その三中生の新年度の学校生活の一端を紹介します。



【4/24 朝の挨拶運動はじまる】

【気持ちのいい挨拶】 朝も帰りも廊下でも、しっかりとした挨拶が響き渡り、毎日

とてもさわやかな気持ちになれます。

【真剣な朝の読書活動】 8時20分からの20分間、約600人の生徒が真剣に本と

向き合い、学校は静寂に包まれます。

【意欲的な授業態度】 先生の話や他の生徒の発表をしっかり聴くことはもちろん、

自分の考えを積極的に発言する前向きな姿勢が見られます。

【活気に溢れる部活動】 仲間と力を合わせて部活動に主体的に取り組む生徒の姿を、

校舎内外のあらゆるところで目にします。

これらのことは中学生としてできて当たり前のことかもしれませんが、当たり前のことを 当たり前にできるところが三中生の立派なところです。まさに「凡事徹底」、小さな当たり 前を積み重ねることが大切で、それが大きな力につながります。

中体連春季大会はじまる 頑張れ 三中生!

4月15日(土)から伊勢崎市佐波郡中体連春季大会が行われています。各会場では真剣に勝負に挑む三中生の姿が見られます。長い冬の練習を通して身に付けた力を精一杯発揮し、夏の総体につながる春季大会にしてほしいものです。三中生の活躍を期待しています。





